SKK

INFORMATION

包装仕様変更および処方・錠剤重量変更のお知らせ

糖尿病食後過血糖改善剤

イブル・30mg・75mg・75mg

(ミグリトール錠)

SEIBULE® 25.50.75

●処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること)

謹啓 平素は弊社製品に対し格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたびご愛顧頂いております糖尿病食後過血糖改善剤セイブル錠25mgにつきまして、包装仕 様の変更を、**セイブル錠50mg・75mg**につきましては処方(添加物)・錠剤重量・包装仕様の変更を致しま すので下記の通りご案内申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記 -

■変更内容

• セイブル錠50mg・75mgの添加物の一部を変更致します。

変更前

結晶セルロース

トウモロコシデンプン

ステアリン酸 Mg

ヒプロメロース

マクロゴール

酸化チタン

カルナウバロウ

変 更 後

乳糖水和物

メチルセルロース

フマル酸ステアリル Na

ポリビニルアルコール・アクリル酸・

メタクリル酸メチル共重合体

低置換度ヒドロキシプロピルセルロース

沈降炭酸 Ca

カルナウバロウ

(:変更成分)

変更理由:安定性向上のため

セイブル錠50mg・75mgの錠剤の重量を変更致します。

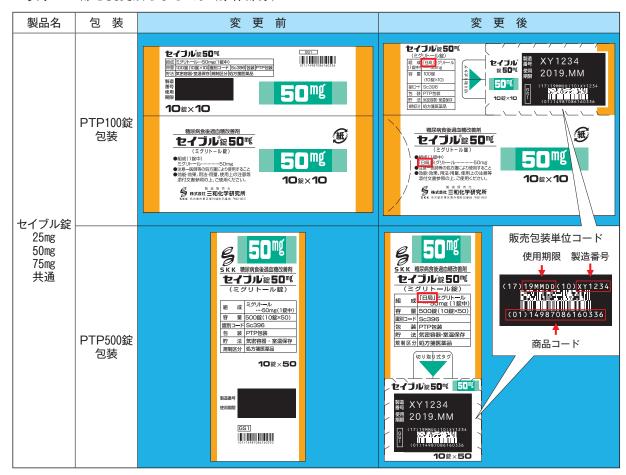
製品名	変更前	変更後
セイブル錠 50mg	130mg	123mg
セイブル錠 75mg	194mg	184mg

※裏面以降もご覧下さい。



■変更事項

- 個装箱側面に切り取りタグを付け、販売包装単位コード(GS1コード)へ変動情報(使用期限・製造番号) を追加致します。
- ・表示の一部を変更致しました。(赤枠部分)



※各規格のPTP210錠包装、PTP1050錠包装も同様の仕様になります。 ※変動情報部分はイメージです。

■変更品の識別方法

変更後一定期間下記の表示を致します。

製品名	個装箱·梱包箱		
セイブル錠 25mg	個装箱仕様変更品		
セイブル錠 50mg 75mg	錠剤処方・個装箱仕様変更品		

患者様へのお知らせ

お知らせ

お薬の処方を変更しましたが、 有効成分、効果は今までと変わ りありません。 PTP 100錠包装: 個装箱に1束(10枚)封入

PTP 210錠包装:

PTP 500錠包装: 個装箱に1束(30枚)封入

PTP1050錠包装: //

■変更品出荷予定時期(メーカーコード086)

製品名	包装	統一商品コード	GS1⊐−ド		製造番号	出荷予定
			販売包装単位コード	調剤包装単位コード	(使用期限)	時期※
セイブル錠 25mg	100錠 (PTP10錠×10)	086160278		 ■ 	FK01201 (2019年9月)	2017年1月
	500錠 (PTP10錠×50)	086160292			FK01301 (2019年10月)	2016年12月
	210錠 (PTP21錠×10)	086160285	(01)14987086160282	 ■ 	FK01401 (2019年11月)	2016年12月
	1050錠 (PTP21錠×50)	086160308	(01)14987086160305		FK01402 (2019年11月)	2017年3月
セイブル錠 50mg	100錠 (PTP10錠×10)	086160339		 ■ 	FK10401 (2019年8月)	2016年11月
	500錠 (PTP10錠×50)	086160353	(01)14987086160350		FK10101 (2019年6月)	2016年10月
	210錠 (PTP21錠×10)	086160346	(01)14987086160343	 ■ 	FK10701 (2019年8月)	2016年11月
	1050錠 (PTP21錠×50)	086160360			<u>FK11501</u> <u>(2019年8月)</u>	2016年12月
セイブル錠 75mg	100錠 (PTP10錠×10)	086160391		 	KK10101 (2019年4月)	2016年11月
	500錠 (PTP10錠×50)	086160414			KK10301 (2019年4月)	2016年11月
	210錠 (PTP21錠×10)	086160407		∭∭∭∭∭∭∭∭∭∭ (01)04987086160490	KK10502 (2019年9月)	2016年12月
	1050錠 (PTP21錠×50)	086160421			KK10401 (2019年9月)	2016年12月

[※]変更品の出荷予定時期は、弊社在庫状況により若干の差異が生じることがございますのでご了承願います。 なお、効能・効果、用法・用量、統一商品コード、GS1コードは変更ございません。

___: 2017年1月更新